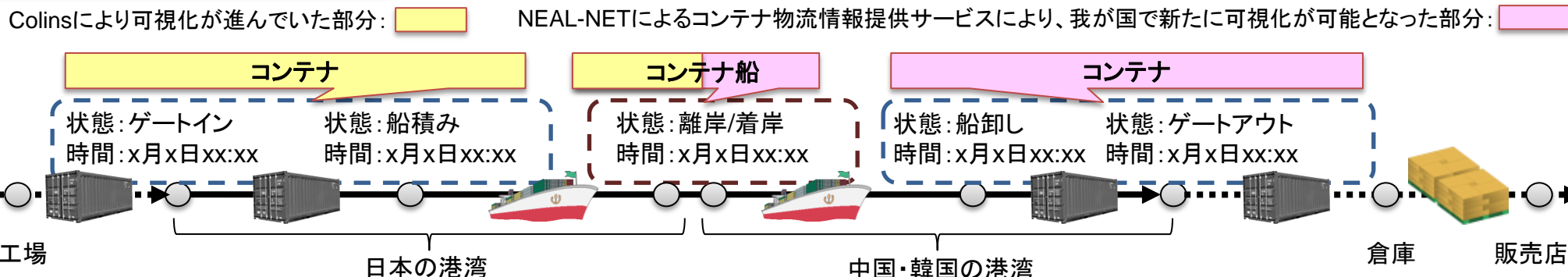


NEAL-NETによるコンテナ物流情報提供サービスについて

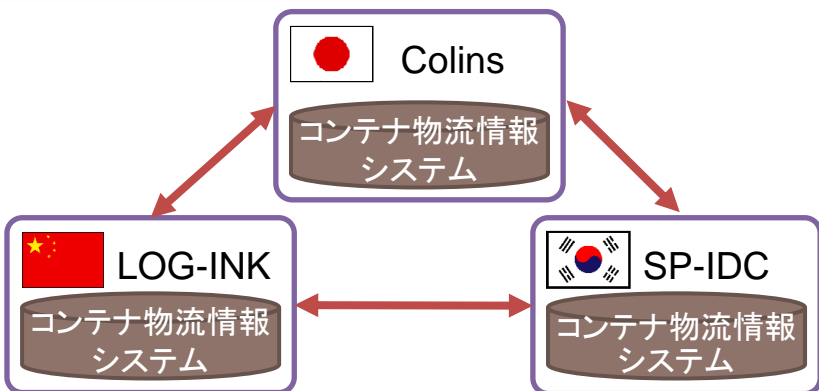
- 従来、荷主や物流事業者は港湾に預けた貨物の所在や予定との乖離(早着、遅延)を個別に電話やFAX等で確認していたため、貨物輸送に係る配車や在庫管理の支障となっていた。
- このため、日中韓の3カ国は、荷主や物流事業者が各国の主要港におけるコンテナ物流情報をタイムリーかつ効率的に把握できるようにするため、平成22年にコンテナ物流情報の共有を行う「北東アジア物流情報サービスネットワーク(NEAL-NET)」の構築に合意し、物流情報提供サービス開始に向けた取組を進めてきたところである。
- 本サービスの開始により、日本、中国、韓国の3カ国間において、①コンテナ船の到着・出発時刻、②コンテナの船積み・船卸し時刻、③コンテナのゲートイン・ゲートアウト時刻に関する情報の取得が可能となった。

※ NEAL-NET: Northeast Asia Logistics Information Service Network の略称

物流情報の可視化のイメージ



NEAL-NETのイメージ



Colinsにて閲覧可能な情報

※うち、本サービスにて新たに中国及び韓国の情報が可視化された部分

○船舶動静情報※

各ターミナル、港湾管理者、AISから提供される船舶動静情報を表示。

○貨物トラッキング情報※

貨物位置情報を表示。

(ただし、これらの情報は、当該貨物の荷主、貨物取扱事業者等のみ入手可能。)

○CGY搬出可否情報

各ターミナルのシステムから提供される輸入コンテナ搬出可否情報を表示。

○混雑ウェブカメラ画像

港頭地区に設置したウェブカメラ画像をリアルタイムに提供。

○ゲートオープン時間情報

ターミナルオープン時間などの各ターミナルのお知らせ掲示板。